

芦屋市廃棄物運搬用パイプライン施設

～パイプライン施設の概要について～

芦屋市市民生活部
環境施設課

目次

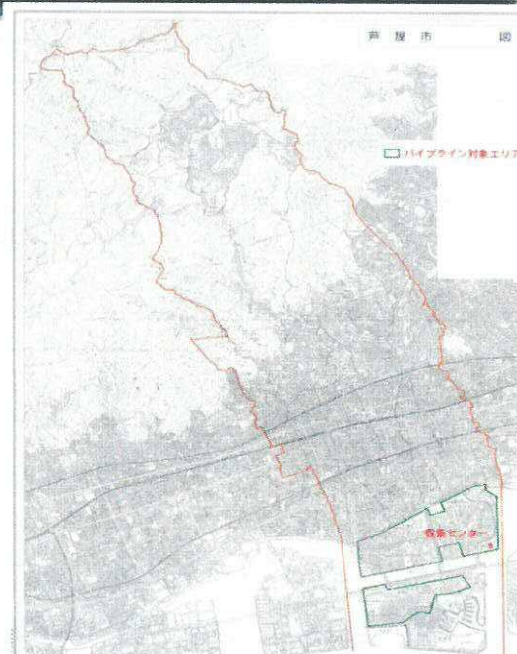
- 芦屋市の概要
- パイプラインの概要
- パイプラインの構造
- パイプライン導入の経緯
- 現在の取り組み

芦屋市の概要

- 芦屋市全域

	芦屋市全域
東西幅	2.5 km
南北幅	9.6 km
面積(ha)	1,857
人口(人)	96,616 *
世帯数	44,224 *
年間可燃ごみ収集量(t) (H27)	17,745

*: H27年10月1日現在



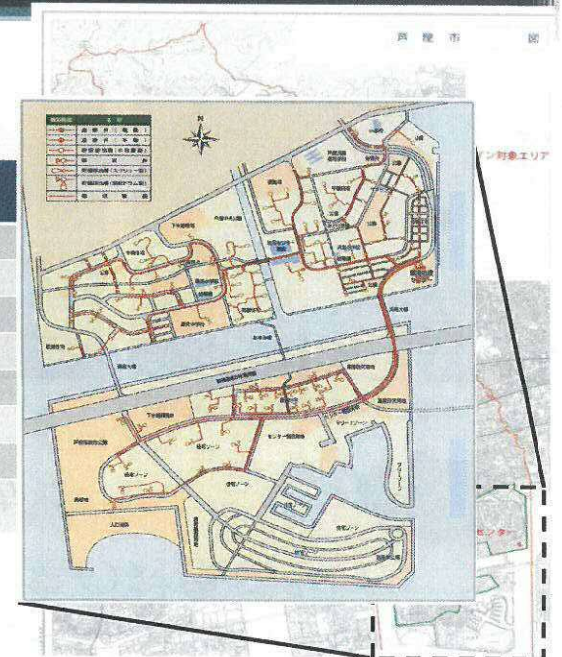
芦屋市の概要

- パイプライン地域

	芦屋浜地域	南芦屋浜地域
面積(ha)	120	40
	160 (約 9%)	
人口(人)	12,552	3,059
*	15,611 (約 16%)	
世帯数	5,717	1,434
*	7,151 (約 16%)	
年間可燃ごみ収集量(t) (H27)	2,410	373
	2,783 (約 16%)	

()内は市全体に対する割合

*: H27年10月1日現在

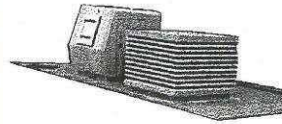


パイプライン収集の対象ごみ

対象

燃やすごみ

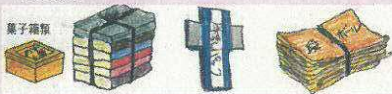
生ごみ類 紙くず・紙おむつ類 単衣類 プラスチック類



非対象

紙資源

電子書籍



ビン



缶



ペットボトル



小型家電 鉄類 ガラス類 陶器類 その他



※ガラス類は専用の
入れ物に入れて
（厚紙などで固めて
破れないでください）

パイプライン収集の対象ごみ

非対象ごみの出し方



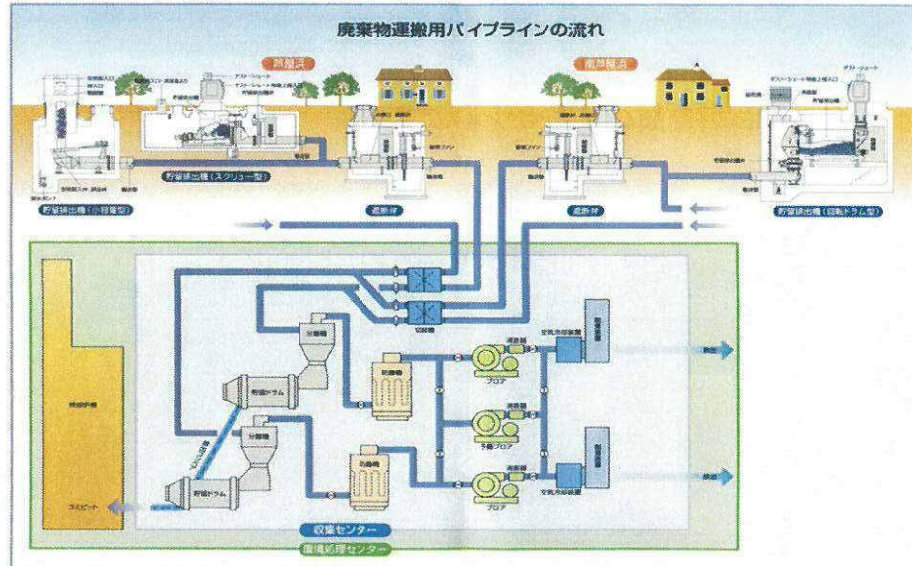
一般地域(地上投入口近辺)



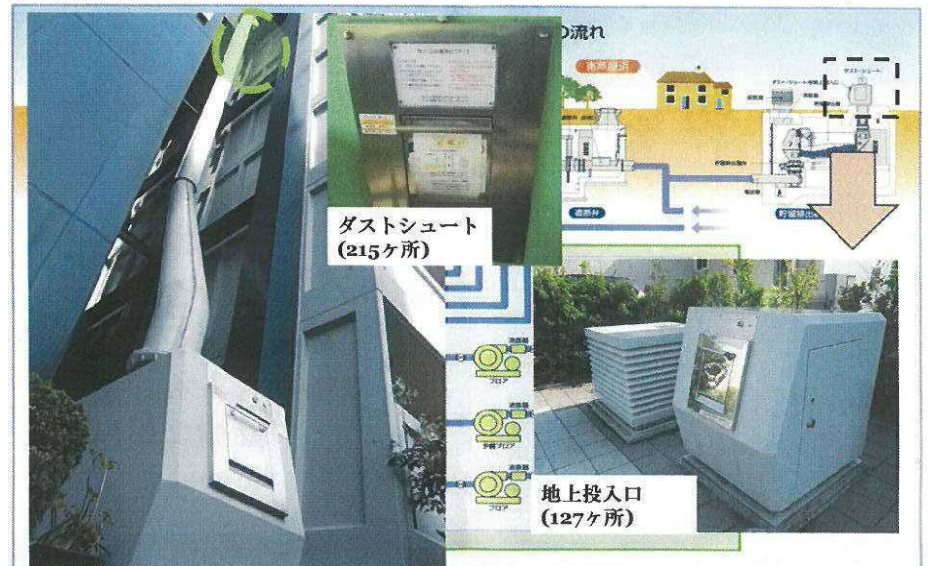
高層住宅地域(集積所設置)



パイプラインの構造



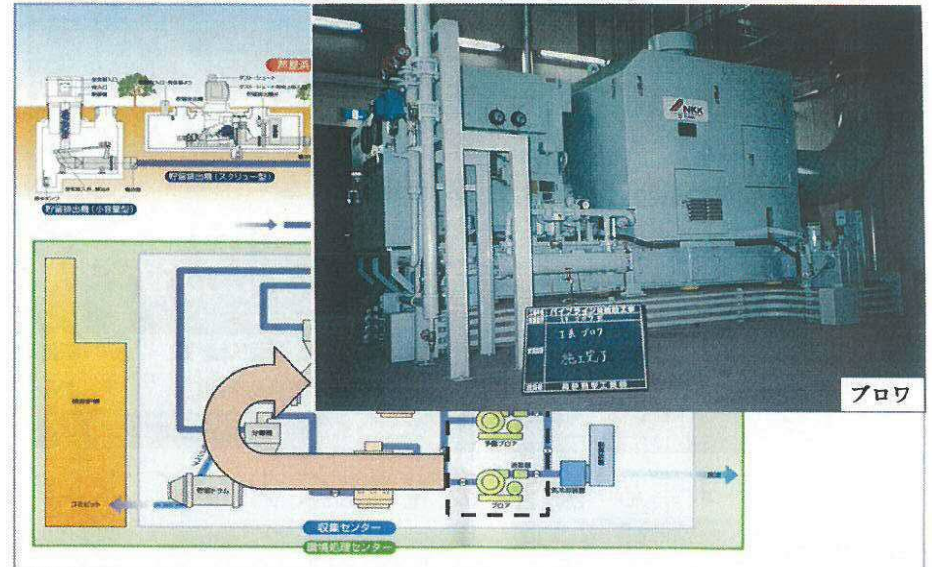
パイプラインの構造(地上投入口, ダストシュート)



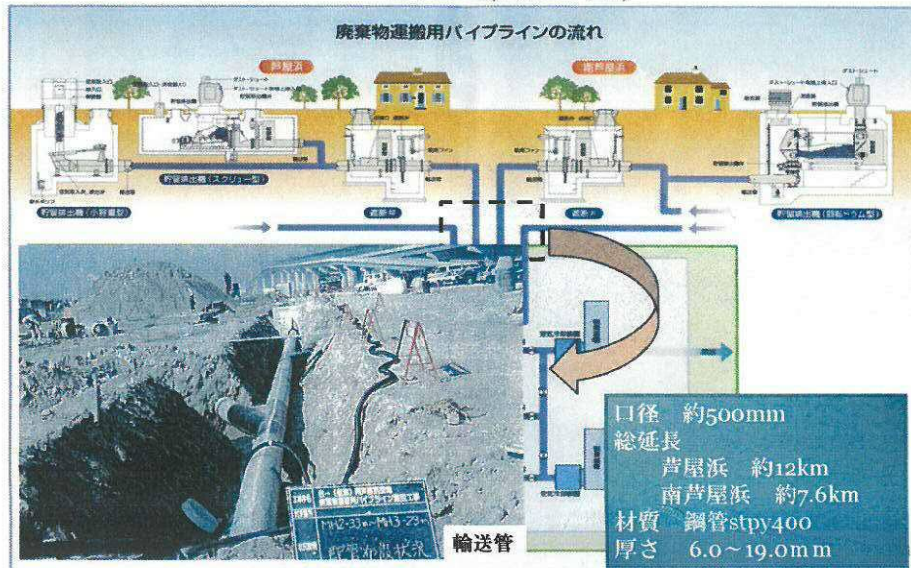
パイプラインの構造(貯留排出機)



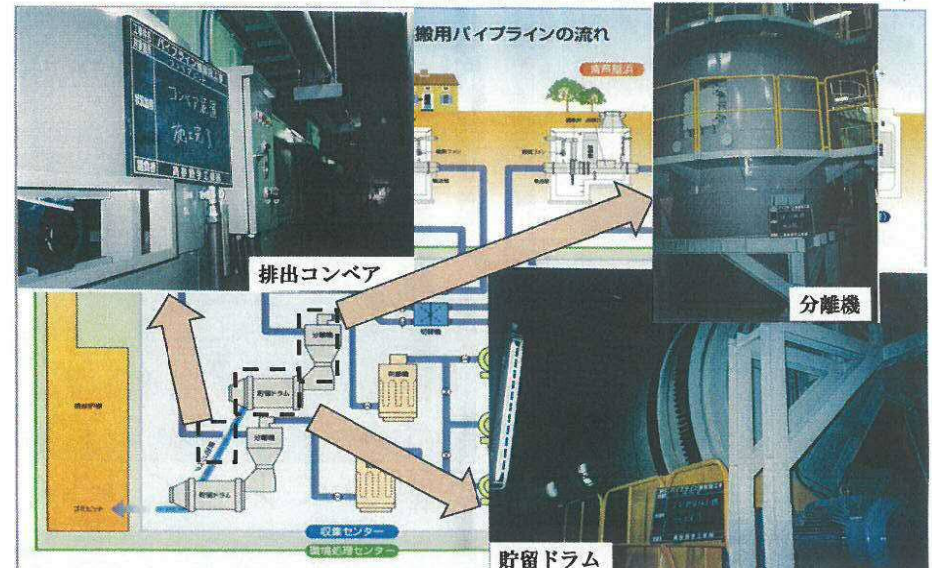
パイプラインの構造(ブロワ)



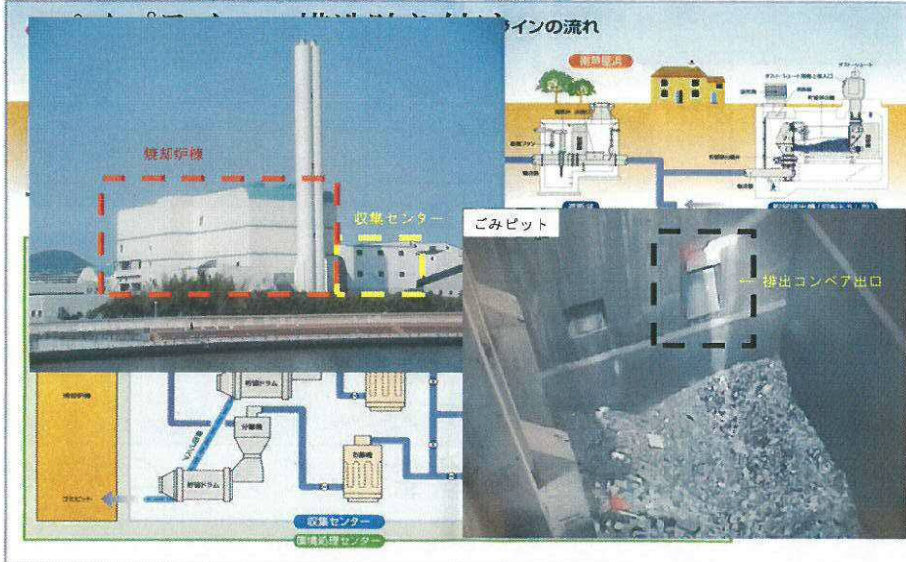
パイプラインの構造(輸送管)



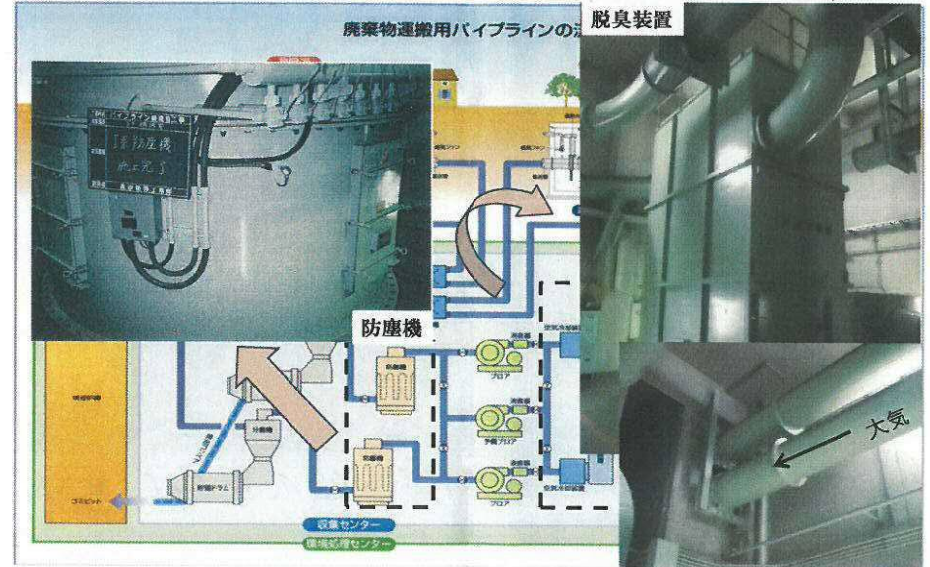
パイプラインの構造(分離機, 貯留ドラム, 排出コンベア)



パイプラインの構造



パイプラインの構造(防塵機, 脱臭装置)



パイプラインの構造(中央制御室)



パイプライン導入の経緯(芦屋浜地域)

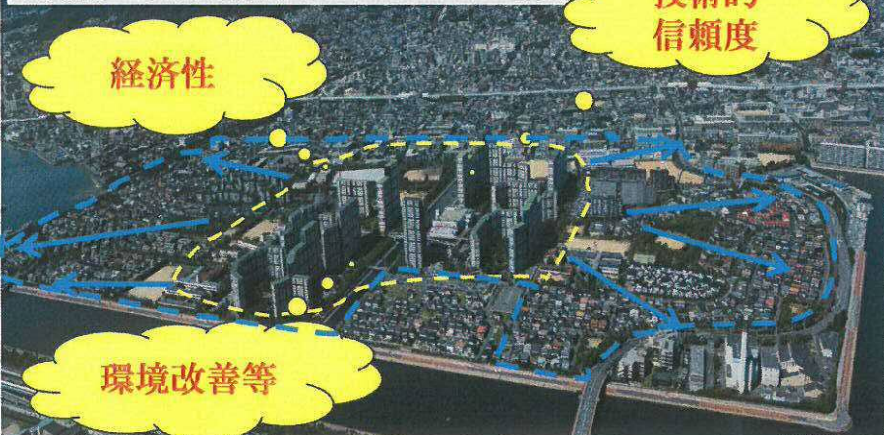
年代	内容
昭和50年	芦屋浜埋立地域で、まちづくり開始
昭和54年	廃棄物運搬用パイプラインシステム稼働

良質で適正価格の高層住宅の開発

高層住宅における良好な住環境の整備

パイプライン導入の経緯(芦屋浜地域)

年代	内容
昭和50年	芦屋浜埋立地域で、まちづくり開始
昭和54年	廃棄物運搬用パイプラインシステム稼働



パイプライン導入の経緯(南芦屋浜地域)

年代	内容
平成4年	南芦屋浜地域で、パイプラインシステム導入決定
平成10年	入居開始
平成14年	パイプラインシステムの敷設事業中止

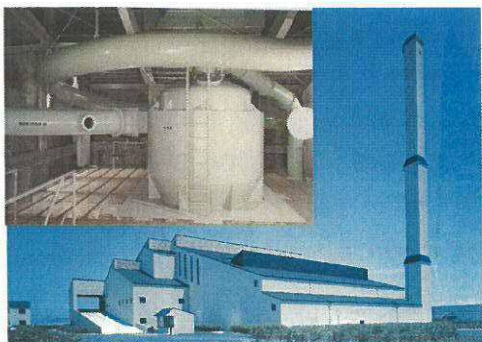


パイプライン導入の経緯(施設)

年代	内容
昭和54年	旧焼却施設内にパイプライン施設を併設
平成10年	パイプライン施設を現施設に更新

焼却施設の建替え

南芦屋浜地域の開発



現在.....

- 当初から本格的な改修はしておらず、老朽化が進行



現在の取り組み

- 芦屋市行政改革（平成24年5月）
 - 老朽化したパイプライン施設について、あり方を検討する。
 - ・平成24年度 課題の整理，調査，研究
 - ・平成25年度 課題の整理，調査，研究
 - ・平成26年度 第三者検討委員会，市民アンケート
廃棄物減量等推進審議会や市議会へ経過報告
 - ・平成27年度 地域住民への説明，意見聴取
 - ・平成28年度 地域住民代表者と話し合い
廃棄物減量等推進審議会で審議

ご清聴ありがとうございました。